

広報

2017
(平成29年)

8



the most beautiful
villages in japan

曾爾

そに



ふさと
再発見!!

第27回日米草の根サミット2017 奈良大会曾爾分科会

6月28日から7月2日まで日米草の根サミット奈良大会が開催され、曾爾分科会では7軒のホストファミリーが9名のアメリカ参加者をおもてなしました。

ほうれん草収穫体験や陶芸体験、お茶会、餅つき体験、獅子舞鑑賞などホストファミリーと交流し、曾爾村を満喫して頂きました。

議会だより P2

むらの話題 P8
曾爾村民バレーボール大会、ナラシェイクアウトへの参加、お泊まり保育に行ってきました ほか

お知らせ P11
「いきいき百歳体操」自主グループの募集、普通救命講習会のご案内、農林業公社が稲刈り・耕耘を代行します ほか

みんなの広場 P20
ほけん事業予定表 ほか

議会だより

6月定例会一般質問

6月定例会の一般質問の要旨は、次のとおりです。(発言順)

■萩原徳一議員

問① 林業の振興について

全国的に林業が非常に厳しい状況の中、昨年に農林業公社が設立され、米・ホウレン草・トマト等の商品化に積極的に取り組まれています。しかしながら、林業関係は依然厳しい状況があり、特に林業従事者の多くが高齢者で人手不足の深刻さが増しています。このような状況の中、どうすれば曾爾村の森林を守っていくのか村長の考えを伺う。また、奈良県の林業の最新状況など、様々な情報を得るためにも、今以上に曾爾村林業振興協議会の開催回数を増やしてはどうかと思うが、村長の考えはどうか。

答弁 ① (曾田村長)

林業の状況が大変厳しいことは十分理解しています。村の林業や木材関係産業の振興を図ることを目的に、曾爾村林業振興協議会を平成25年6月に設立しました。これまで問題点や今後の課題、森林組合の経営状況などを話し合ってきたところです。また、林業先進地の視察を通じて課題等を取りまとめ、曾爾村農林業公社の事業に取り入れました。特に木材加工による高付加価値の創出を目指して、曾爾の木を使った建築用材や家具等の独自商品開発、試作研究や用途に応じた材の加工を供給するシステムの構築などを計画しています。また、村が主体となって屏風岩公園周辺の村有地等をモデル地区に設定し、森林資源を多面的に活用するため「製材所の復活」、「薪の販売」、「森林を活用した健康増進」なども含めて、森林資源活用構想も樹立したところです。これらの林業関係事業を実施推進していくための受け皿になるのが森林組合です。その森林組合を強化するために、地域おこし協力隊員1名を事務

所に派遣しています。また、林業従事者の後継者対策として2名を林業事業者に派遣もしています。

また、森林組合では、副組合長を常勤として組合運営に努力されています。今年は理事の改選が行われると聞いており、新たな役員のもとで役員・職員が一致団結し、林業の再生と組合経営の健全化を目指して努力してくれるものと期待しています。村として今後も曾爾村林業振興協議会の開催を通じ専門的な見地から広く意見を募り、衰退した林業を活性化するために森林組合・農林業公社・観光振興公社とともに連携を密にしながら、よき方向性を見いだしていきたいと考えています。

森林組合には、国事業の「施業放置林整備事業」、「美しい森林づくり基盤整備事業」、県事業の「獣害につよい里山づくり事業」、村事業の「里山再生事業」など、森林整備に係る諸事業に請負として取り組んでいただいています。が、今後は、組合が主体となった独自の事業を展開していただきたいと思います。村としては、国から地方創

生に係る補助金の交付を受け、森林資源を多面的に活用するための事業計画を策定し、その受け皿として森林組合に主体となっていたら、村が積極的に応援し、そのことによって、森林組合の強化にもつながるものと考えています。

■岡本一重議員

問② 曾爾村職員の時間外勤務手当の支給状況について

昨年、地方創生加速化交付金や地方創生推進交付金を活用して、曾爾村農林業公社が設立されました。それらを核として野菜や米のブランド化、また、地域イノベーション事業では、各大字で特色を生かした活動が盛んに行われています。観光においては、観光客の誘引を図るため、村の観光協会やファームガーデンとの共催イベントの開催。また、ふるさと納税寄付金の獲得など、それぞれの担当職員が先頭に立って努力していると思います。しかしながら、評価がすぐに出る部署の職員と内勤により評価の見えにくい職員もあり、ま

た、行財政改革により職員数が減少し、社会の多様化により仕事が増えている現実があると思います。そこで、近年の時間外手当の総額や時間外労働時間の推移、また、隣村の状況を伺う。

答弁 (芝田村長)

②曾爾村職員の時間外勤務手当の支給状況は、平成17年度に策定した行政改革要綱により平成27年度までは、各担当部門において時間外勤務手当額として年間給与の3%を予算配分し、予算額を超えた場合は、代休処理をお願いしていました。しかし、平成28年度からは、年間給与の5%へ増額しました。この根拠は、課長の管理職手当が約8%、課長補佐の管理職手当が約6%であることから職員の時間外勤務の額を5%としました。また、個人の予算額が超過した場合、年度末に他部署の未執行を割り当てる方式をとり全額支給できるようにしています。また、平成27年10月に年金法が改正され、これによって地方公務員も厚生年金に加入することになりました。時間外勤務手当の支払金も保険料算定対象になるこ

とから、平成28年度からの時間外勤務の申請については、本人の申請により代休処理も可能としています。それ以外の申請は、すべて支給しています。なお、年度ごとの時間外勤務時間や手当額、一人あたりの時間数や手当額など近隣の状況も含め、担当課長から説明をします。

説明 ② (佐伯総務課長)

時間外勤務手当の支給総額は、平成26年度24万1千円、一人あたり7万8千円。平成27年度29万4千円、一人あたり10万9千円。平成28年度38万7千4千円、一人あたり14万9千円です。御杖村の支給実績は、平成26年度12万7千6千円、一人あたり6万4千円。平成27年度18万2千1千円、一人あたり8万7千円です。次に、平成28年度各課における総時間数と手当の総額は、総務課395時間、8万5千円。住民生活課116時間、2万2千4千円。保健福祉課114時間、2万5千2千円。出納室37時間、10万1千円。地域建設課387時間、100万4千円。教育委

員会120時間、18万5千円。企画課345時間、78万7千円。保育所172時間、37万4千円。診療所34時間、6万3千円。合計1,720時間、総支給額387万4千円です。

■岡本一重議員

問い ③地域おこし協力隊員の定住対策について

本年7月に第1期で応募された地域おこし協力隊員が空き家を借りると聞いています。公設の住宅に入居されている方もいますが、農業関係で活動している隊員には、家の近くに農地があれば理想であると思われます。協力隊員を受け入れる時よりも、期間終了後のフォローをいかに行うかが行政課題であると考えます。そこで、任期満了後も曾爾村で住み続けられるよう空き家を村で購入し改修して貸し出してはどうか、村長の考えはどうか。

答弁 ③ (芝田村長)

村では、平成27年度からNPO法人空き家コンシェルジュに空き家の利活用を促進するために業務を委託してい

るところです。平成27年度は、空き家所有者からの登録件数が17件。空き家の利用申し込みが26件。そのうち、契約件数が10件でした。平成28年度は、空き家所有者からの登録件数が9件。空き家の利用申し込みが32件。契約数が8件と実績が上がってきています。空き家の希望者が大変多いことから、本年度、各大字総代に協力を得ながら、再度、空き家の掘り起こし作業も進めています。改修しなくてもすぐに住める空き家、改修しなくては住めない空き家、また、使用不能な空き家があります。また、相続登記ができない空き家も多くあり、これらを村が購入したり賃貸契約することは、大変難しい問題があります。また、財政状況も鑑み、村の財産にするのではなく、民間活力を少しでも活用していきたいと考えています。村では、空き家改修を図るため、事業費の2分の1、上限100万円の補助金を創設しています。また、家財道具の整理として事業費の2分の1、上限15万円の補助金も創設し、支援をしています。また、合併浄化槽の補助

制度もあり、今後、これら補助金の増

額なども検討しながら継続していき

いと考えています。なお、参考事例として近隣市村の支援状況を担当課長から説明します。

説明 ③（細谷企画課長）

御杖村の空き家改修事業は、改修に係る経費の2分の1、義務教育終了前の者を有する世帯は、上限100万円。それ以外の世帯は、50万円を上限として支援しています。家財道具の整理に係る補助として上限20万円の支援がされています。宇陀市は、市内に住所を有する方が、空き家をカフェ等に改修して起業する支援があります。これは、2分の1の補助率で上限200万円。また、家財道具の整理は2分の1、上限20万円の支援がされています。東吉野村は、空き家の改修に係る経費の2分の1、上限100万円の支援。また、空き家の家財道具の整理については、支援していないことです。こうした県内市町村の支援状況も精査しながら、村にとって有益な支援策を研究したいと思います。

■本治正人議員

問 ④ 地域おこし協力隊の成果と今後の展望について

総務省の制度を活用した第1次隊員が本年7月で任期満了となります。この事業実績をどのように把握し分析をされていますか。また、第2次・第3次と隊員を募集し、将来の永住・定住を考えたとき、経済基盤の確立が重要かと思っています。本人の意思が最も重要だとは思いますが、この地で生活を続けるためには、今後の経済基盤の確立に向け、村として、どのような展望をお持ちか。また、地域おこし協力隊について制度がわからない、行政職員と隊員の区別がつかないなど、それぞれの地域の方から声も聞かれています。協力隊員自ら「そにつき」を発行していますが、村民の認識不足を解消し、村民・協力隊員ともに地域づくりの参加を促進するためにも、広報に力を入れていくことが必要と考えますが、村長の考えを伺う。

答弁 ④（芝田村長）

地域おこし協力隊とは、都市地域か

ら過疎地域等の条件不利地域に住民票

を移動し、生活の拠点を移した者を地方公共団体が地域おこし協力隊員として委嘱、隊員は一定期間、（最長3年）

地域に居住し、地域のブランドや地場

産品の開発、販売、PR等の地域おこ

しの支援や農林水産業への従事、住民

の生活支援などの地域協力活動を行いながら、その地域へ定住、定着を図る

取り組みです。平成21年度からこの制度が始まり、所管は総務省です。協力

隊の活動に要する経費は、報償費を含め年間隊員1人あたり400万円を上

限として、特別交付税により財政支援があります。平成21年度に全国で31自治体、隊員数89名で始めました。平

成28年度は、869自治体、隊員数3,978名に増加しました。また、平成

29年度は、隊員数が4,158名になったと報道がありました。特に隊員数の

多い地域は、北海道、長野県、島根県、高知県などです。隊員数が多い自治体

は、大分県竹田市、44名。島根県海士町、33名。島根県津和野町は33名、島根県

男性が62%、女性が38%です。年齢構

成は、10歳代が0.2%、20歳代が35.5%、30歳代が38.2%、40歳代が18.9%、50歳代が5.6%、60歳以上が1.6%となっています。また、平成27年

度までに任期終了した隊員の定住率は

47%です。その動向内訳は、就業が47%、就農が18%、起業が17%、未定が2%、

その他が16%と聞いています。曾爾村では、平成26年度からこの制度を活用

して、平成26年4月に1名、平成26年8月に2名、平成27年4月に1名、平

成28年4月に10名、そして平成29年4月に3名の隊員を採用しました。途中

でやめた隊員2名もいますが、現在は15名の隊員が各方面で活動していただ

いています。この隊員のうち2名が、この7月末で任期を終えます。この2

名は今後も曾爾村で定住の意思を持って起業してくれると聞いており、大変

うれしく思っています。しかしながら、曾爾村で住んでいただく場合、経済的

な基盤が確立できるか大変心配して

いますが、昨年4月に施行した「起業等人材育成支援事業補助金」100万円、

また、この4月に施行した「地域おこし協力隊起業支援補助金」100万円を活用していただき、また、他の補助金も活用しながら、今までの経験も生かし永住していただき、地域の発展に寄与していただくことを大いに期待しています。そして、第2次・第3次の

隊員についても、後継者不足で悩む農業、林業分野で活動もしていただいております。大変厳しい分野ではありますが、関係者総意でバックアップしていかなければならぬと考えています。また、ウルシ事業など、地域のイノベーションを担当している隊員も、今までの経験を發揮し、起業を目指してほしいと思っています。隊員と毎月定期的に意見交換会をしています。任期終了後の話も織り込みながら、行政として支援できるところは最大限支援していきたいと考えています。この若い力が村の住民を刺激させ、自分たちの村は、地域は、自分たちでしっかりと守っていかなければならないという意識づくり、また、若者をふるさと曾爾村へUターンさせる起爆剤になりますこと

を望んでいます。地域おこし協力隊の活動内容や制度等も含め、広報を通じて再度周知しながら、少子高齢化の中、光り輝くオンリーワン、曾爾村を目指して頑張っていかなければならないことを伝えたいと考えています。

■木治正人議員

問⑤ 農林業公社、観光振興公社と地域振興策の融合について

曾爾村第4次総合計画の序論では、本村の基幹産業である農林業は、高齢化や後継者不足により経営規模が年々減少し、商業・製造業も同様であると表記されています。産業構造を第1次産業から第3次産業に移行する時期にきているのではないかと思いをめぐらせておりました中、観光公社に次いで農林業公社が打ち立てられました。先月には、遠くは奄美大島から、また、日本で最も美しい村連合に加盟の熊本県高森町からも、地域創生戦略の視察にいられています。名実ともに、農業、林業、観光の村として、活気ある村づくりに邁進していくと理解してい

るところです。そこで、収益や生産を中心とする事業、ボランティアを中心とする事業、景観形成を中心とする事業など、さまざまな事業体が生産活動、非生産活動を問わず、地域力を生かし、地元学を生かし、地域にあるものに光を当て、磨きをかけ、ぬるべの郷曾爾の再起動に向け、村内各地で重要展開がなされています。どの事業も成功裏に実を結べばということを目指しています。各事業、大字の地域それぞれの取り組みが村全体の活気につながってくるように、次代を担う若者の確保や地域原動力の維持について、農林業公社、観光公社と村内各地域との融合と意思疎通が大変重要ではないかと考えますが、村長の考えを伺う。また、屏風岩周辺の森林活用企画や奈良県ぐるっとオーベルジュ計画に関連して、今後の地域振興策についての考えと、奈良県との連携協定を締結していると思うが、村長の考えはどうか。

答弁 ⑤(芝田村長)

村民の参画を得ながら、平成27年12月に曾爾村まち・ひと・しごと創生総

合戦略を策定しました。この戦略では、曾爾村の基幹産業である農林業や観光産業、そして地域創業を軸に地域の活性化を目指すことが提唱されました。特に農林業の担い手不足、価格の低迷などの課題を真正面から取り組み、ために、昨年、農林業公社を立ち上げ、そして観光振興公社と両輪をさせることで、地域の活性化を目指して取り組みでいきたいと考えています。将来的には、農林業と観光を更にリンクした取り組みも強化していく必要があると考え、農林業公社と観光振興公社を合併し、地域振興公社にしていきたいと考えています。農林業公社は、内閣府の地方創生加速化交付金や地方創生推進交付金を活用しながら、米、トマト、ホウレンソウのブランド化や薬草事業の地域イノベーション事業に取り組み、昨年12月に曾爾村森林資源活用プロジェクト構想検討委員会を立ち上げ、構想の樹立をしました。今後は、国や県などのあらゆる補助金を活用しながら、この構想を実施したいと考えています。この事業を実施するために

は、マンパワーが必至ですから、今後は人材育成に力を入れながら、事業の推進を図っていきたいと考えています。

次に、ぐるっとオーベルジュ計画は、曾爾村を訪れる観光の主流は日帰りです。地域の経済効果を上げるためには、やはり宿泊施設の新設は一つの方法であると考えています。奈良県全体も、宿泊事業に対応できておらず、宿泊力を強化し、質、量とも充実を目指しています。特に南部・東部の地域振興において、地域の食材を活用したおいしい料理の提供と遠方からの来訪者も受け入れられる宿泊機能を整えた施設として「オーベルジュ」を整備し、地域の観光振興と活性化を図ることを目的に、平成27年度から地域の食と農を生かした「ぐるっとオーベルジュ推進計画構想」を策定しています。これにより、曾爾村においてもオーベルジュ計画検討委員会を立ち上げ、事業性の調査や先進地事例把握など、収支計画とともに検討し、現在、結果をまとめています。整備に係る財源等は、今現在、国庫補助メニューがないため、県が国に要望

中であり、事業化されるまでには、事業の手法や財源、特に管理運営、候補地の検討等の課題と、また、既存の民間宿泊施設や飲食店、観光協会会員からも意見を求め、もう少し検討する必要があると考えています。

次に、県との地域包括協定は、奈良モデルの取り組みとして県と市町村が包括協定を結び、県と村が同時に事業を行い、県が村に協力していくという事業です。宇陀市や御杖村なども協定されており、平成28年度から曾爾村も県と協議をしています。幾つかの拠点を中心に、県との地域包括連携協定事務に本格的に取り組みたいと考えています。

■ 木治正人議員

問い ⑥行政組織、機構の見直しについて

行政の円滑化と効率的な運営のためには、各課の連携と適正な人員配置や職員の能力開発など、住民サービスの低下を招かない範囲で検討を図る必要があると考えます。6月末には、退職

者があると報告されています。村民サービスの向上には、職員の職務に対するやりがいや働きやすい環境整備が不可欠です。人事異動も含め、今後の行政組織、機構の見直しについて村長の考えはどうか。また、メンタルヘルスやストレスチェックなどの働きやすい職場づくりの取り組みについて副村長に伺う。

答弁 ⑥（芝田村長）

限られた職員と、また財源の中、過疎化や少子高齢化、また急速に変化している社会経済状況や村民の皆様方のさまざまな要望などに柔軟かつ迅速に対応するため、組織、機構の見直しを行っているところです。見直しに当たり、人材育成の強化、適正な定員管理としての適材適所、長期職員の配置換え、行政運営の効率化、再任用職員の経験・能力等の有効活用、また、新たな行政課題への対応などを基本としています。今後は、人材育成として、若手職員の県への派遣、隣村との人事交流。また、人事評価制度も活用したいと考えています。行政運営の効率化と

して、簡易水道の管理委託や税・使用料の徴収一元化、幼・保教育一元化による保育所の教育委員会への移行などを考えており、桜井宇陀広域連合の活用や近隣の御杖村との事務の共同設置や共同処理についても、今後考えていかなければならないと思っています。また、専門職員を確保するためには、一般職の給料表の他に、専門職員の給料表も取り入れなければならないと考えています。6月末には、職員4名が定年を待たずに退職されますが、やはり定年まで勤めていただきたい。また、定年後も再任用として、これまでの経験や能力を生かし、村の活性化のために働いていただくとともに、後輩の指導にもあたっていただきたいとお願いもしています。4人の退職は、村にとって大変痛手ですが、7月に新規職員を採用して、人事異動を行いたいと思っています。今回の議会に課設置条例の一部を改正する条例を上程しています。内容は、地域建設課の所管所掌事務であった観光に関すること、また、ふるさと便に関することを企画課で行い、

観光と農林業を生かした産業の構築に向けての曽爾村創生の取り組み、また、保健福祉課では、地域包括ケアシステムの構築に向けての取り組みの充実などを考慮した異動を考えています。小さな役場ですから、職員には様々な職種の仕事を経験してもらわなければならないことから、大変であろうと思いますが、村をよくする、村を守るという認識を強く持っていていただき、頑張っていたのだと思います。また、健康面では、職員の健康管理やメンタルヘルス、またストレスチェックにも力を入れたと考えています。そして、働きやすい職場にしていきたいと考えています。

答弁 ⑥ (徳田副村長)

今までかなり財政的に厳しい状況の時期がありました。行財政改革に取り組んでいく中で、早期退職であるとか、退職者の不補充を行い人員をかなり減らしてきた状況があります。そうしたことで、地方債の繰上償還や普通建設業を抑えたりしながら財政改善が図られてきました。他方、国の政策もかな

り変わり、地方の仕事が増えています。また、村も地籍調査事業、社会資本の長寿命化事業、地方創生事業の実施や地域包括システムの充実を図る必要から、事務量がかなり増えてきた状況にあります。そんな中で、いかに村を活性化していくか、また、職員のモチベーションを上げるかということが非常に重要になっていますが、今の状況を打開するのが非常に難しい状況もあります。人口減少が危惧される中、職員の増について非常に慎重に考えていましたが、職員の増も考えに入れて、仕事の配分など考慮していかなければならないと考えています。

■ 本治正人議員

問い ⑦ 山村振興センターにおける音響設備の充実について

行政事務について、昨今はインターネット等、通信とコンピューターを駆使する情報技術、いわゆるIT活用が主流になってきていることも事実であります。各研修会、集会、会議等でプロジェクターを使い、あるいは、スク

リーンを使ったプレゼンテーションが多くなってきました。このような中、山村振興センターが唯一、私たちの村では文化センターの役目を果たしているだろうと思います。耐震改修など行いましたが、音響設備は、ハウリングや雑音。スクリーンの不備による映像の見にくさや機器の不具合など、充実されていないと思われます。今後、ますます機会が多く、文化施設がない中では、振興センターを活用する機会が多いということから、会議や事業の円滑化のために、固定の音響設備の充実が是非とも必要だと思いますが、村長の考えはどうか。

答弁 ⑦ (芝田村長)

山村振興センターの音響設備は、平成5年の宝くじ助成事業により設置した設備です。24年が経過し、経年劣化が見られることから、既に平成30年度に更新する計画で進めています。また、固定の機器についても更新、充実を図ってまいります。

■ 議会傍聴のお知らせ

本会議や常任委員会・特別委員会は一般に公開され、個人でも団体でも自由に傍聴できます。傍聴は、議会活動に触れる最も身近な方法でもありますから、自分の選んだ議員の活動や村政の方針などを実地に見聞できる議会の傍聴をお勧めします。

傍聴にあたっては、会議当日に議場傍聴席入り口にある傍聴人受付簿に住所・氏名・年齢をご記入していただくだけで傍聴していただけます。

次回定例会は、9月です。

なお、議会日程等は、ケーブルテレビ等でお知らせします。



曾爾村民バレーボール大会 優勝・長野チーム

6月25日(日)、曾爾中学校体育館において曾爾村体育協会主催「村民バレーボール大会」を開催しました。

激戦を制し優勝に輝いたのは、長野チームでした。惜しくも決勝で敗れてしまいましたが、小長尾チームが準優勝となりました。

各大字の選手や役員の皆様のご協力が無事大会を終えることができました。



優勝 長野チーム



準優勝 小長尾チーム

危機管理の充実を! 避難訓練の実施、ナラシェイクアウトへの参加 ー 曾爾村立曾爾小学校 ー

曾爾小学校の全校児童32名は、去る6月26日(月)に避難訓練を実施、また7月10日(月)にはナラシェイクアウトに参加しました。

避難訓練では、授業中にランチルームから出火、防火シャッターが下りた状態を想定して、おはしも(お:押さない は:走らない し:しゃべらない も:戻らない)を心掛けて火元から離れたグラウンドに避難しました。

避難後は、消防署の方から避難する上での諸注意があり、児童は真剣に話を聞いていました。さらに、消火器の使い方も体験しました。参加した児童からは、「これからも火災を起こさないように注意したい。」などの感想が聞かれました。また、午後には消防署の方々の指導のもと、教職員がAEDの研修も行いました。



避難のようす



消火訓練



AED研修

ナラシェイクアウトは、地震が起きた時、危険から身を守るための県内一斉の訓練です。地震が起きたとの想定で、窓・ドアを開け(火災の時には防煙・防災のため閉める)、避難路を確保しながら、机の下に身をかがめ、頭を手で守る姿勢を約1分間維持しました。近い将来、東南海地震が起こるとも言われており、曾爾小学校では、いざという時に命を守るための取組を、今後続けていく予定です。



身を守る体勢

☆お泊まり保育に行ってきました☆

7月4日(火)～5日(水)にお泊まり保育があり、年長組10名が参加しました。お家の人と離れてのお泊まりにドキドキ、ワクワクしていた子どもたち。山登りや、キャンドルサービス、自然の家での館内オリエンテーリングなど楽しい時間を過ごしました。みんなで力を合わせて過ごした2日間は子どもたちの自信となり、心に残る経験となったと思います。



亀山の頂上にて!



“そにとくん”と一緒に☆



みんなで寝たよ!



キャンドルサービスに火の神様登場!



みんなで食べるとおいしいね!!

☆七夕まつり☆

7月7日(金)にみんなの願い事や飾りをつけた大きな笹を飾り、七夕のおはなしを聞きました。歌を歌ったり、○×ゲームをして楽しく過ごしました。子どもたちの願いが叶いますように☆



青組(5才児)



黄組(4才児)



赤組(3才児)



うさぎ・きりん組(1,2才児)

曽爾村総代会が日本河川協会から表彰を受けました!

昭和63年から毎年2回実施している村内一斉河川清掃や、県が実施している「地域の河川サポート事業」に参加するなど、継続的に河川美化活動への積極的な取り組みが功績として認められ、曽爾村総代会が日本河川協会より表彰を受けました。



曾爾村地域おこし協力隊 ～卒業隊員活動総括～



名 前：森岡智紀（もりおか ともり）
現住所：伊賀見 任期終了後：葛

○採用されてから、一年目、二年目、三年目を振り返って順番にどんなことを行ってきたかまとめて下さい。
地域おこし協力隊としての三年間はあっという間でしたが、振り返ってみると、本当にたくさんの方があり、様々な方と接する機会をいただきました。お味噌づくりやこんにやくづくりの参加や、青空マルシェでの菓づくりづくり体験、耕作放棄地の管理と試験栽培、奈良県内のレストランへの流通づくりのお手伝いもさせていただきました。柿園を活用した柿の葉茶づくりや、お米づくりもはじめ、今年以降も継続していきます。まだまだ書ききれない程たくさんの方の経験させていただきました。

○曾爾村に住んで良かったこと、不便に感じたこと、村の印象などを書いてください。

曾爾村は四季がはっきりしていて、お金では買えない豊かな時間を過ごせることがよいと感じました。エアコン不要なところもよかったです。一方、公共交通機関が少なく、最寄り駅が遠かったり、バスの本数が少ないことは不便に感じました。

○任期が終わってからの将来設計について書いて下さい。

これからも続けて曾爾に住み続けられる事になりましたので、協力隊は卒業となりますが、今後も様々な活動を継続していく事でより良い結果にしていければと思います。

曾爾の皆様には本当に感謝しています。
そしてこれからもよろしくお願いします。



名 前：山本早苗（やまもと さなえ）
現住所：掛 任期終了後：掛

○採用されてから、一年目、二年目、三年目を振り返って順番にどんなことを行ってきたかまとめて下さい。
一年目は、協力隊の活動や村のことを発信するツールとしてFacebookページやブログを立ち上げ、毎月広報に挟んでいた「そにつき」の作成も開始しました。他にもチラシ・パンフレット作成や村観光協会のホームページ更新、お茶会やイベント開催、出張といういろいろなことに取り組みました。

二年目は、かねてより興味があった自然療法を学び始めました。ハーブティーやアロマクラフト、アロマテラピー等を身近に、自然の力を借りて心身の健康を保とうというものです。冷えやストレス、生活習慣等からいろいろな病気や症状が起りますが、それらに対して西洋医学とは違った面からアプローチできる存在です。

そして三年目で現在住んでいる家に引っ越しました。「カレーとハーブの店」を、と思い開業について考え始めました。

○曾爾村に住んで良かったこと、不便に感じたこと、村の印象などを書いてください。

曾爾村に住んで良かったことは、自然に恵まれた環境で暮らせることです。また、お野菜をいただいたり畑をお借りしたり、ちょっと立ち話したりと、周りの方々にもよくしていただいています。とてもありがたいです。

不便というか大変だと思ったのは、冬の厳しさです。古民家暮らしは夏とても気持ちいいですが、冬は寒す

ぎて、昨冬は体調を崩しました。断熱性を上げる工事や薪ストーブを入れる、ちゃんちゃんこを着るなど、暖かく暮らせるような工夫をした方がいいなと思いました。

○任期が終わってからの将来設計について書いて下さい。

任期終了後は、「カレーとハーブの店」をオープンすることを考えていましたが、検討した結果、断念しました。（楽しみにして下さった方、申し訳ございません。）これからどうやって生計を立てていくのか、まだ考え中ですが、なるべく家を活用する方向で考えていければと思っています。

協力隊として曾爾村に来て3年間、たくさんの方にお世話になりました。ありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いします。

地域おこし協力隊について

地域おこし協力隊とは、平成21年度より総務省により制度化され、都市地域（※1）から過疎地域である曾爾村に住民票を異動し、役場の職員の身分ではありませんが、村長が特別職の非常勤職員として3年間委嘱します。地域活動の支援や農林業の応援、住民の生活支援などの「地域協力活動」に従事してもらい、併せてその定住・定着を図りながら意欲的・積極的に地域の活性化に貢献するもので、その活動にかかる経費のうち8割が特別交付税により措置されています。

村民の皆様のあたたかいお気持ちでのご支援・ご協力をお願いいたします。

（※1）三大都市圏（首都圏、中京圏、近畿圏）又は地方都市等（過疎地域、離島など条件不利地域指定の市町村以外）

お問い合わせ 曾爾村役場企画課 ☎94-2101

ALT退任 ～オスカー先生、3年間ありがとうございました。

曽爾の皆さん、こんにちは、オスカーです。7月末に曽爾を去ります。3年間曽爾村に住んだことはすごく良い経験でした。最初は曽爾での生活は難しいと思っていましたが、良かったです。曽爾は美しく良いところです。曽爾の星空はとても美しく、決して忘れないでしょう。そして曽爾の人は優しいです。私は助けてくれた人に感謝したいです。



「いきいき百歳体操」自主グループの募集

～地域で、みんなで、介護予防～

みんなで笑顔！
めざそう百歳！

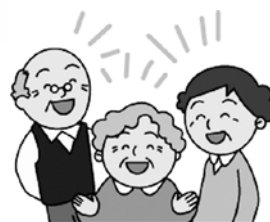
筋力アップで
転ばない体づくり



体を動かし脳を活性化！
認知症を予防しましょう。



みんなで一緒に
集まって仲間づくり！



住民主体で『いきいき百歳体操』をするグループを募集しています。

※興味があるグループには、事前に介護予防や、いきいき百歳体操の出前講座をすることもできます。お気軽にお声をかけてください。

【実施条件】

- ①週に1回（もしくは2回）実施ができる。
- ②5人以上の参加者がいる。
- ③3ヶ月以上続けることができる。

【支援内容】

- ①初回4回程度の体操指導と体力測定。
- ②3ヶ月、6ヶ月、1年後の定期フォロー。
- ③おもりの貸し出し。
- ④グループに1枚体操のDVDの無償提供。

会場、椅子、DVDプレイヤーなど、実施に向けて考えていきましょう！

お問い合わせ 曽爾村役場保健福祉課 保健師 ☎94-2103
(曽爾村地域包括支援センター)

普通救命講習会のご案内

9月9日は「救急の日」です。

救急についてみんなで関心や理解を深めましょう。

当組合では救急の日に『心肺蘇生法』や『AEDの使い方』を学んでいただく講習会を実施します。

講習の種類 普通救命講習Ⅰ（3時間講習）

実技講習が中心です。動きやすい服装でお願いいたします。

日時 9月9日（土）

午前9時から12時まで

場所 奈良県広域消防組合 宇陀消防署（2F研修室）

奈良県宇陀市榛原萩原123

0番地

定員 20名（申込順です。受付期間内であっても定員になり次第お断りする場合があります。）

受付期間 9月4日（月）まで

対象者 管内に居住している方、勤務している方、学校に在学している方（中学生以上）を優先して実施します。

お問い合わせ 奈良県広域消防組合宇陀消防署（救急課）
☎0745-8213199

平成29年度奈良県広域消防組合消防職員採用募集案内（後期）

奈良県広域消防組合では、平成30年4月1日採用予定の消防職員を募集します。

募集区分 大学、短大、高校卒業
募集案内詳細について 平成29年8月上旬ホームページにて掲載予定（URL: <http://www.naraksk119.jp>）

お問い合わせ 橿原市慈明寺町149番地の3 奈良県広域消防組合消防本部人事企画課人事係
☎0744-201119

2018年版奈良県民手帳の予約を開始します

表紙は、県章の色である「すばう色」及び「黒色」の2種類から選んでいただけます。県内の官公庁や救急医療施設の住所一覧、県民相談窓口に加え、人口や産業など、全国と県、市町村の主要統計データ、県内の郵便番号、大和の主な年中行事などの情報を掲載し、日記のページには、過去5年の天気マークも付いています。

1冊500円で10月に発売を予定しています。予約は、8月31日（木）まで曽爾村役場総務課（☎942-101）で受け付けています。



宇陀市消費生活相談窓口 月・木曜日は、消費生活相談の日

はい！こちら宇陀市消費生活相談窓口です。

☎0745-8212457

相談場所 宇陀市役所 会議室

相談日時 毎週月・木曜日（祝日除く） 午後1時～午後4時



日常生活の中で、困った時まずは、お電話ください。

身に覚えのない請求ハガキが届いた。

無料のサイトを見ていたら、突然有料登録になった。

訪問販売で、断り切れず高額の商品を買ってしまった。

借金の返済が、困難になってきた。

ネットオークション・ショッピングのトラブル

在宅での仕事を勧められパソコンの教材の契約をしたが、全く仕事がない。

相談方法 電話・来所による相談（無料）

【お急ぎの相談は こちらへ】

奈良県消費生活センター

☎0742-360931

奈良市三条本町8番1号

シルキア奈良

相談受付時間 月曜日～金曜日 9時～16時30分

奈良県消費生活センター

中南和相談所

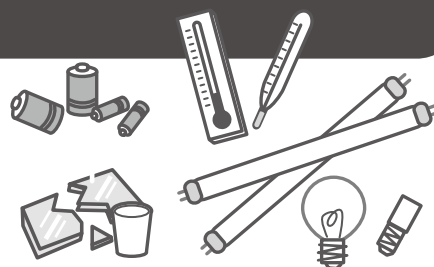
☎0745-220931

大和高田市片塩町12番5号

相談受付時間 月曜日～金曜日 9時～16時30分

曜日 9時～16時30分

一度に多くの品目を回収しますので、的確に分別し、収集場所のお間違いのないようお願いします。



※前日の4日（金）に収集場所に出してください。

品目 蛍光灯（丸管）、蛍光灯（直管）、電球、乾電池、
割れた蛍光灯、割れた電球、水銀体温計、陶器、板ガラ
ス、割れたガラス

出し方 収集場所に、品目ごとに分別し、蛍光灯、乾電池など袋に入れられるものは破れにくい袋に入れ、入らない物はひもで縛るなどして出してください。

- ・ボタン電池はテープで絶縁して出して下さい。
- ・割れていない蛍光灯は紙などでくるんで出して下さい。

- ・業者の方は、自己責任により適切に処理してください。
- ・自動車のバッテリーは回収できません。

お問い合わせ 曾爾村役場住民生活課 ☎94-2102

**個人事業税の 第1期分の納期限は、8月31日(木)
第2期分の納期限は、11月30日(木)です。**

お間違いのないようご注意ください。

第2期分の納付書は、納期限まで保管していただき、11月30日までに納付して下さい。

※年税額が1万円以下の場合は、第1期分の納期限までに全額を納付いただくことになっております。

※第1期分・第2期分をまとめて第1期分の納期限までに納付することもできます。

※コンビニエンスストアやペイジー（パソコン・携帯・ATMからの納付）での納付もできます。

口座振替制度もご活用下さい。

お申し込みは金融機関で。

※詳しくは、奈良県中南和県税事務所（☎0744-48-3004）までお問い合わせ下さい。

農林業公社が稲刈り、耕耘を代行します

曾爾村農林業公社では、稲刈りやその後の耕耘など、秋の農作業を代行するサービスを実施します。作業受託料金は次の通りです。

10a当たりの受託料金

刈り取り（コンバイン利用） 21,000円
 耕耘（トラクター利用） 10,000円
 ※別途配送料がかかることがあります



※作業料金は、農業委員会が定める農作業賃金をもとに設定しています
 ※お申し込みを受け付け後、農林業公社のオペレータが作業を実施します
 ※上記以外の作業はお問い合わせください

お問い合わせ 一般社団法人曾爾村農林業公社（☎94-2101）

自衛官募集案内

種 目	資 格	受付期間	試 験 日
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の男女	男女とも随時	男女とも8月下旬から随時 (高校生は9月16日以降)
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の男女	7月1日～9月8日	1次：9月16日～18日 2次：10月5日～11日 (内1日)
航空学生	高卒(見込含) 21歳未満の男女 (海要員については 23歳未満)	7月1日～9月8日	1次：9月18日 2次：10月17日～22日 (内1日) 3次：11月18日～12月 21日 (内別示)
防衛医科大学校 医学科学生	高卒 (見込含) 21歳未満の男女	9月5日～29日	1次：10月28日・29日 2次：12月13日～15日
防衛医科大学校 看護学科学生 (自衛官候補看護学生)			1次：10月14日 2次：11月25日・26日
防衛大学校学生	高卒(見込含) 21歳未満の男女 (推薦のみ成績優秀かつ 生徒会活動等に顕著な 実績を納め、学校長が 推薦できる者)	【推 薦】 9月5日～7日	9月23日・24日
		【総合選抜】 9月5日～7日	1次：9月23日 2次：10月28日・29日
		一般【前期】 9月5日～29日	1次：11月4日・5日 2次：12月5日～9日

詳しくは自衛隊天理募集案内所までお問い合わせください。 ☎0743-63-2540

ホームページ： <http://www.mod.go.jp/pco/nara>

E-mail： hq1-nara@pco.mod.go.jp

平成29年度『既存木造住宅耐震診断事業』及び『既存木造住宅耐震改修事業』を実施します。

災害に強い安全・安心な村づくりの一環として住宅の耐震化を促進するため、『既存木造住宅耐震診断事業』『既存木造住宅耐震改修事業』を実施しています。

『耐震診断』については、耐震化を促進するための第一歩となります。村では無料で実施し、耐震化の促進を図っていきますので、この機会に是非ご検討下さい。

【事業概要】

1. 『既存木造住宅耐震診断事業』

概要 村から耐震診断員を派遣し、無料で耐震診断を実施します。

対象住宅 ※以下の要件を全て満たすこと

- ①昭和56年5月31日以前に着工され、居住している木造住宅
- ②延べ床面積概ね250㎡以下のもの
- ③階数が2以下のもの（地階は除く。）

費用 無料

2. 『既存木造住宅耐震改修事業』

概要 所有者が耐震診断を受けた木造住宅の耐震改修工事を実施した場合、工事費の23%（上限50万円まで）の補助金を交付します。

但し改修工事費が50万円以下の場合には補助金の交付はありません。

対象住宅 耐震診断を受けた木造住宅

【募集時期】

募集受付期間は平成29年8月1日～8月31日とします。また、予算の範囲で執行していきますので、予定戸数を超えた場合は抽選とさせていただきます。（申込みが上限に満たない場合は10月末まで随時受付とします）

※各事業につきましては、事前に必要な手続き等がありますので、実施を希望される場合は、下記窓口までご相談下さい。

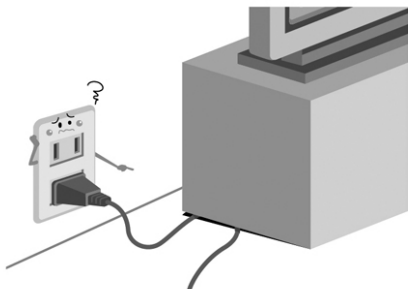
お問い合わせ 曽爾村役場総務課 ☎ 94-2101 内線 223

日頃から電気の安全を心がけ、かしこく上手に使いましょう

電気コードの上に重いものを載せているとコードが半断線となり、ショートが起こって、火災の原因にもなりますので注意しましょう。

8月は電気使用安全月間です

コードの踏みつけはやめましょう



経済産業省 主唱
一般財団法人 関西電気保安協会

就職応援フェア企業合同説明会

日時 8月30日（水） 11時から17時

場所 奈良県文化会館（奈良市登大路町6-2）

概要 県内の注目企業が多数参加予定。就職希望者に対して会社概要や求人内容等を説明する「企業合同説明会」を開催します。就活セミナー、キャリアカウンセリング、無料職業紹介所登録面談もできます。事前の申し込みは不要です。開催時間内に会場にお越しください。

対象者 おおむね35歳未満の一般求職者及び平成30年3月大学等卒業予定者

お問い合わせ

ならジョブカフェ 奈良県中小企業団体中央会

〒630-8325 奈良市西木辻町93-6

エルトピア奈良内

☎ 0742-81-3639 FAX 0742-81-3671

児童扶養手当・特別児童扶養手当のご案内

児童扶養手当について

対象 次のいずれかに該当する児童（18歳に達する日以降最初の3月31日までの児童。児童に障害がある場合は20歳未満まで）を養育している父または母、父母に変わってその児童を養育している方。

- ・ 父母が離婚した児童
- ・ 父または母が死亡（または生死不明）の児童
- ・ 父または母が重度の障害を有する児童
- ・ 婚姻によらないで生まれた児童
- ・ 父または母が1年以上拘禁されている児童
- ・ 父または母に1年以上遺棄されている児童

手当の額 手当の額は、父または母や、生計を同じくする扶養義務者などの所得に応じて決まります。所得制限限度額を超えると手当を受けることができなくなります。

平成29年4月（支給は8月）から加算額が変更になりました。

区 分	児童 1 人	加 算 額	
		児童 2 人	児童 3 人以降
全部支給	42,290円	9,990円	5,990円
一部支給	9,980円 ～42,280円	5,000円 ～9,980円	3,000円 ～5,980円

特別児童扶養手当について

対象 次のいずれかに該当する20歳未満の児童を家庭で養育している父や母など。

- ・ 「身体障害者手帳」 概ね1級、2級、3級の児童（4級は一部）
- ・ 「療育手帳」 概ねA1、A2、Bの児童
- ・ インスリン依存型糖尿病や再生不良性貧血等の慢性疾患のため日常生活に制限を必要とする児童

手当の額 手当の額は児童の障害の程度に応じて決まります。請求者または配偶者・生計を同じくする扶養義務者の所得が所得制限限度額を超えると手当を受けることができなくなります。

平成29年月（支給は8月）から下記の額に変更になりました。

障害の程度	手当の額（児童一人あたりの月額）
1 級	51,450円
2 級	34,270円

認定請求について

これらの手当は、受給資格認定を受けた後、請求日の属する月の翌月分から支給されます。遡及して手当を受給することはできませんので要件に該当すると思われる方で現在手当を受けていない方は、速やかに手続きをしてください。

現況届（所得状況届）について

現在手当を受けている方には、現況届（所得状況届）に必要な書類一式を7月下旬に郵送しておりますので、必要書類をそろえて住民生活課へ提出してください。（書類が届かない場合は連絡してください。）この届の提出がないと、8月以降の手当が受けられなくなりますので注意してください。

奈良教育大学との連携事業 第12回サマースクール開催

来る8月26日(土)～27日(日)、曾爾中学校や曾爾小学校周辺を会場として「サマースクール2017 in 曾爾」が開催されます。これは奈良教育大学と曾爾村との連携による取組で、今回で12回目となります。主な目的は、理科や数学に関わる実験や実習を通して、科学への関心や好奇心を育てることです。平成25年度からは御杖村の小中学生も交え、地域も広がってきました。

地域の方々の自由見学も可能ですので、ぜひご参観ください。詳しくは(窓口)曾爾中学校までご連絡ください。

曾爾中学校 ☎94-2014

本年度のプログラム

サマースクール2017 in 曾爾 サイエンスルーム 小学生対象

平成29年8月26日(土)・27日(日)



8月26日 ひる 1:00～3:00	
3～6年生対象 曾爾川の水質と生き物を調べよう 藤井(ふじい)先生 曾爾川の環境について考えましょう。見ただけでは分からない水質を、川の生き物の種類と数から判定します。また、バックテストを使って簡単な水質検査も行います。水のなかに、どのような生き物がいて、どのような場所にいるか、調べましょう。昨年、参加したみなさんは、なにか変わったことがあるか、昨年の生き物の種類や数とくらべましょう。 	1～2年生対象 石田(いしだ)先生、松井(まつい)先生 いろいろな虫をつかまえて、じっくりみてみましょう。どこにいるかな？なにたべてんかな？どんなかおをしているかな？あしはどこから生えているかな？はねはどこから生えているかな？にているところはどこかな？にないところはどこかな？からだのつくりをみてみよう。 

8月27日 あさ 10:00～10:50、11:10～12:00	
3～6年生対象 どれが速く転がるかな？比べて調べよう！ 岡橋(おかはし)、本田(ほんだ) 斜面を転がるものの速さはどのような性質で決まっていると思いますか？転がっているものの重さや半径の大きさ？いろいろな条件の下で比べてながら実験して、一緒に調べてみませんか？きっとあなたにも斜面を転がるものの速さの規則性がわかるはずです！ 	3～6年生対象 観察博士になっちゃおう！ 松本(まつもと) この授業では、みんながよく食べる野菜や果物を観察したり、スケッチしたり、なかま分けしたりするよ。どこに注目したらなかま分けができるのか、よく見て、よく考えてみよう！3～6年生のみんなが協力して、植物博士になっちゃおう！ 

サマースクール2016 in 曾爾 チャレンジ・サイエンス 中学生対象

平成29年8月26日(土)・27日(日)



26日(土) 13:00～14:30、27日(日) 8:40～10:10	
炭で電池を作ろう 福本、古閑 みなさんは普段何気なく電池を使っていますよね？乾電池やスマートフォンの蓄電池など、様々な場面で電池は使われています。そんな電池を身の回りにあるもので簡単に作れるって知っていますか？みんなで炭を使った電池を作って、豆電球を光らせましょう！ 	大事なのは(カエルの)見た目じゃなく(カエルの)中身 山上、乾 僕は、カエルってイケてる動物だと思うんだけどみんなはどう思う？えっ？「カエルってめめめめしてそうだし、声低いし、目つき怖いし、なにがよいのか分からない」だって？それは偏見だよ！人は見た目じゃなく中身だっていうんだし、カエルの中身も見てあげようよ！…ん？中身の意味が違う？そんな細かいことは気にしないで大丈夫！みんなで一緒にカエルを解剖してみよう！！ 

26日(土) 14:45～16:15、27日(日) 10:25～11:55	
身の回りに潜む多面体って？ 向井、寺内 みなさん、パズルは好きですか？今回の授業は多面体のパズルを使って自由に立体を作り、作った立体から共通点や相違点を見つけていきます。普段使っているサイコロやサッカーボール、はたまた顕微鏡ののぞくに見える多面体…。普段なかなか気づく機会が無いかもしれませんが、私たちの身の回りには多面体がたくさんあります！私たちと一緒に楽しく多面体について学んでいきましょう！ 	不思議な折り紙、たたみかえ六角形で遊ぼう！！ 釣井先生 たたみかえ六角形は、数学パズルの一種です。折り紙には表と裏の2つの面がありますが、このたたみかえ六角形は、ある折り方をすると、表でも裏でもない第3の面が出てきます。実際にたたみかえ六角形を作って遊び、そこにかくれている算数・数学を探しに行こう！！ 

曽爾村心身健美プロジェクト「第1回 曽爾村美人プログラム」健康教室

曽爾村では心身健美 ～きれいになれる村、曽爾～ をめざし村全体で健やかな「美人」を育むプログラムを実施します。

村民のみなさまに健康について学んでいただくため、明治国際医療大学の伊藤和憲教授のご協力を得ながら、心と体の健康を目指し村民の方を対象に4回のプログラムを予定しています。はじめに第1回として健康講演会を開催します。村民の皆様のご参加をお待ちしています。

講演会 美しい身体を手に入れ長生きするために

講師 明治国際医療大学 伊藤和憲教授

開催日時 平成29年9月16日（土） 午後1時30分～午後3時30分

開催場所 曽爾村振興センター 大ホール

内容 運動機能の健康講演会 ストレッチ、ツボ押し等

定員 30人（男女問わず） 運動のできる服装

お申し込み 曽爾村役場企画課 ☎0745-94-2101（内線252）

ここで言う「美人」とは、容姿が美しい女性のみを対象としているわけではなく、心が健やかで、体の内側が健やかで、だからこそ体の外側も健やかで美しく見える老若男女のことを指します。



平成29年7月1日付け人事異動

氏 名	異 動 先	旧 所 属
佐 伯 和 美	住民生活課長	総務課長
吉 田 茂 一	総務課長	議会事務局長
小 西 利 明	議会事務局長 課長	会計管理者 課長補佐
森 澤 英 之	企画課長補佐	住民生活課長補佐
磯 野 耕 一	企画課長補佐	地域建設課長補佐
中 西 実	住民生活課長補佐	住民生活課
細 谷 苗 織	会計管理者 課長補佐	出納室
大 手 寿 志	地域建設課長補佐	総務課
椿 根 純 子	保健福祉課長補佐	保健福祉課
東 口 直 子	曽爾保育園園長兼子育て支援センター所長 課長補佐	曽爾保育園園長兼子育て支援センター所長 課長補佐心得
平 畠 一 史	住民生活課	企画課
杉 藤 宏 信	総務課	保健福祉課
椿 井 雄 一 郎	企画課	住民生活課
阪 上 翼	出納室	総務課
木 治 澄 子	保健福祉課	曽爾村国民健康保険診療所
葛 原 由 恵	曽爾村国民健康保険診療所	新規採用
山 本 晋 太 郎	住民生活課	新規採用
平 井 俊 行	地域建設課	新規採用
岡 本 大 樹	保健福祉課	新規採用
河 合 元 紀	総務課	新規採用
木 治 陽 亮	企画課	新規採用
退 職	平成29年6月30日付け退職	
丸 瀬 美 智 男		住民生活課長
木 治 千 和		地域建設課
橋 本 広 明		地域建設課
井 本 道 子		教育委員会事務局

曾爾村職員採用試験案内

曾爾村は、平成30年度採用予定の職員採用試験を次のとおり実施します。

1. 職種、採用予定人員、受験資格

採用職種	採用予定人員	受 験 資 格
一般事務職	若干名	昭和62年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校卒業程度以上の学力を有する人又は平成30年3月31日までに卒業見込みの人

日本国籍を有し、採用後において曾爾村に住所を有することが確実な人。

ただし、地方公務員法第16条各号の欠格条項に該当する者は、受験できません。

2. 受験手続き、受付、申込先

(1) 受験手続きに必要なもの

・職員採用試験申込書（役場で用意します）	1 通
・自筆の履歴書 3ヶ月以内に撮影した写真（上半身、脱帽正面向き）を貼る	1 通
・写真（上記と同一のもの：受験票用）	1 枚
・最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書（原本に限る）	1 通
・最終学校の成績証明書（原本に限る）	1 通

(2) 申込書受付期間及び時間、提出先

平成29年8月1日(火)～8月22日(火)（土・日・祝は受付できません） 午前9時～午後5時まで

提出先：〒633-1212 奈良県宇陀郡曾爾村大字今井495番地の1 曾爾村役場 総務課宛

※ 郵送による場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書在中」と朱書きし期限必着（8月22日午後5時まで）とする。

(3) 募集案内・採用試験申込書の配布

「〒633-1212 奈良県宇陀郡曾爾村大字今井495番地の1」曾爾村役場総務課で配布、またはホームページからダウンロードして下さい。

※郵便による請求の場合は、宛先を明記した返信用封筒(120円切手を貼った角2号封筒A4サイズ)を同封し、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、上記まで請求して下さい。

3. 試験日及び方法

試 験	試験の日時・試験会場	内 容
第一次試験	平成29年9月17日（日） 受 付：午前 8:30～ 9:30 教養試験：午前10:00～12:00 曾爾村振興センター2階 大ホール （曾爾村役場横隣）	筆記試験 [教養試験]
第二次試験	第一次試験合格者に別途通知します	作文試験・口述試験

4. 合格者の発表

第一次試験合格者発表 10月上旬、第二次試験合格者発表 10月下旬

5. 合格から採用まで

合格者は、採用予定者名簿に登録し、採用は平成30年4月1日の予定です。

6. 給 与

曾爾村の一般職の職員の給与に関する条例の定めるところによります。

現行初任給月額、高校卒 146,100円、短大卒 158,800円、大学卒 178,200円で、このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当などがそれぞれの条件に応じて支給されます。

なお、初任給は採用前の経歴などに応じて加算される場合があります。

※詳しい試験案内と申込書などお問い合わせは 曾爾村役場総務課まで

〒633-1212 奈良県宇陀郡曾爾村大字今井495番の1 ☎0745-94-2101（内線221）

人口1,515人
(-8)
男 708人
(-4)
女 807人
(-4)
世帯数687世帯
(±0)
(平成29年7月1日現在)

大字別の人口・世帯数

	人口	世帯
山 粕	187	96
	(-2)	(-1)
掛	101	52
	(-4)	(+1)
長 野	176	81
	(-1)	(±0)
小長尾	124	52
	(±0)	(±0)
今 井	205	90
	(±0)	(±0)
塩 井	107	52
	(±0)	(±0)
葛	133	50
	(-2)	(-1)
太良路	118	54
	(±0)	(±0)
伊賀見	364	160
	(+1)	(+1)

(平成29年7月1日現在)

高齢者クラブ活動
(全て13:30~)

カラオケ 第1・第3Ⓜ
大正琴 第1・第3Ⓜ
民謡 月1回
手芸 月1回 金
陶芸 第4 Ⓜ
民踊 第2・第4Ⓜ
大正琴
アミーゴ 月2回
(10:00~)
せせらぎ 月2回
(13:00~)

●発行 曾爾村役場
●編集 総務課
〒633-1212
奈良県宇陀郡曾爾村
大字今井495-1
☎ 0745-94-2101
FAX 94-2066
●印刷 伊和印刷
●広報曾爾題字
故 清水公照
(第207世、第208世
東大寺別当)

ほけん事業予定表 (8月)

事業名	実施日	時間	対象者	場所・内容等
乳幼児健診	8月2日(水)	13:00~15:00	生後3ヶ月~4歳未満	○場所：老人福祉センター ○内容：診察、身体計測、栄養指導、育児相談、発達相談、歯科指導 ○スタッフ：医師、看護師、歯科衛生士、栄養士、心理士、保育士、保健師
保健推進員会 定例会	8月8日(火)	19:30~21:00	保健推進員	○場所：曾爾村役場 ○内容：「野菜の大切なお話」 講師 奥田栄養士
健診結果 説明会	8月22日(火)	9:00~11:00 13:30~15:30	特定健診または 後期高齢者健診 を受けられた方	曾爾ふれあいセンター
	8月23日(水)	9:00~11:00 13:30~15:30		掛農業集会所
				長野公民館
	8月24日(木)	9:00~11:00 13:30~14:30 15:00~16:00		小長尾公民館
				今井集落センター
				塩井集落センター
	8月25日(金)	9:00~11:00 13:30~15:30		葛集落センター
				太良路公民館
食生活改善推進 員会 定例会	8月30日(水)	9:30~13:00	食生活改善推進員	○場所：老人福祉センター ○内容：調理実習 (おやつづくり)

図書室だより

開館日 月~金曜日(祝祭日は休館)

…8時30分~17時15分

毎週土曜日…13時~17時

☆平日、図書室に職員がいまませんので、教育委員会事務局までお越しください。

○おはなし会 日時 8月3日(木) 10時~11時

場所 曾爾保育園

第22回曾爾村めるべの郷夏まつり

日時 8月14日(月) 15:00~

場所 老人福祉センター周辺

15:00~ ふるさとコンサート

17:00~ オープニング

18:00~ ふるさとコンサート

19:00~ 盆踊り

20:00~ 花火大会

荒天時花火大会のみ16日(水)に延期となります

皆様のご来場心よりお待ちしております。

お問い合わせ 曾爾村夏祭り実行委員会事務局

☎94-2106

ふれあいサロンの開催について

日時 8月3日(木) 11時~14時予定

場所 曾爾ふれあいセンター(曾爾村大字山粕)

内容 学童保育児童と一緒に好み焼きを作ったり交流を持ちます。

持ち物 エプロン 三角巾(大きめのハンカチ)

※何かわからない事がありましたら(☎94-2731)ふれあいセンター新山まで連絡下さい。(月・水・金曜日午前中のみ)

善意銀行

田合 幸司さんより

亡父 美正さんの生前のご厚情に対し金一封

尊い善意をお寄せ下さいまして、誠にありがとうございました。

謹んでお悔やみ申し上げます

6月27日 大字今井 田合 美正 さん (86歳)

2017クリーンアップなら キャンペーン in 曾爾

美しい郷土づくりを推進し、住みよいきれいな曾爾村を守るため、清掃活動に参加されませんか。

日時 8月27日(日) 午前9時~2時間程度

場所 役場前集合

内容 村内国道・県道沿いのゴミ、空き缶拾い等の清掃

・事前申込みは不要です。当日集合時間にお集まりください。

・火箸、ゴミ袋は用意しますが、軍手などは各自ご持参ください。

・軽トラックをお持ちの方は、できるだけ軽トラックでご参加ください。

・大雨、強風の場合は中止します。中止の場合は、当日朝8時頃、防災無線にて放送します。

お問い合わせ 曾爾村役場企画課

☎94-2101